

プレス公表（運転保守状況）

No.	お知らせ日	号 機	件 名	内 容
①	2018年 3月30日	5号機	海水熱交換器建屋（非管理区域）における 海水の漏えいについて（区分Ⅲ）	<p>【発生状況】 2018年3月30日午前10時50分頃、5号機海水熱交換器建屋（非管理区域）地下2階において、電解鉄イオン供給設備^{*1}の点検後、復旧作業のため海水にて水張りを実施していたところ、隣接するタービン補機冷却海水系の点検箇所開放部から周辺の床に海水（約470リットル）が漏えいしていることを確認しました。</p> <p>その後、水張り作業を停止したことにより、漏えいは停止しました。</p> <p>本事象による外部への放射能の影響はありません。</p> <p>【対応状況】 漏えいした海水については、排水処理を実施しました。 系統を隔離（弁閉）していた弁からの漏えい（シートパス^{*2}）が原因と考えておりますが、詳細な原因については現在調査中です。</p> <p>*1 電解鉄イオン供給設備 熱交換器（原子炉建屋補機冷却系およびタービン建屋補機冷却系）の海水側配管内面に耐食性に優れた酸化鉄系防食（サビ防止）被膜を形成する設備。</p> <p>*2 シートパス 弁開閉箇所が閉状態において不純物の噛み込み等により水が流れる事象。</p> <p style="text-align: right;">（2018年3月30日 お知らせ済み）</p>